

所 属	県土整備部 道路維持課		
担当(係)名	維持管理担当	内線	3736

<社会資本の維持管理の強化>

県が管理する橋りょうの安全・安心の確保

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
1,400,400	国庫 26,500	工事請負費 954,400
(前年度	県債 1,311,200	委託料 359,000
1,846,200)	一財 62,700	負担金 20,000
		(橋りょう補修・耐震補強)

2 背景・現状

橋りょうを安全に維持管理するには、経年劣化に対応する補修と、地震が発生しても通行できるようにする耐震対策が必要である。

このうち補修については、定期点検をもとに、損傷等の程度を評価基準として修繕の優先順位や補修方法を定めた橋梁長寿命化修繕計画により補修を実施している。

また、耐震対策については、兵庫県南部地震で、多くの橋りょうで甚大な被害が発生した上部構造（桁）の落下や下部構造（橋脚）の倒壊を教訓に、古い基準で設計されている下部工の耐震補強や上部工の落橋防止対策を進めてきた。

特に大規模地震の発生時において、救援物資等の輸送に必要な緊急輸送道路に指定されたルート上の耐震対策を優先的に進めており、緊急輸送道路上の下部工の耐震補強については平成22年度末までに完了する。

3 事業目的

橋りょう補修については、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画的な修繕を実施し、橋りょうの健全な状態を確保する。

耐震対策については、緊急輸送道路上の上部工の落橋防止対策を進めるとともに、緊急輸送道路以外でも倒壊による甚大な被害が予想される箇所下部工の耐震補強を実施し、地震時の安全性を確保する。


4 事業概要

橋りょう補修については、修繕計画に基づき一般国道418号・新山川橋（加茂郡川辺町）等28橋の橋りょう補修を実施する。


耐震対策については、一般県道藤橋根尾線・大門橋（本巢市）等13橋の下部工の耐震補強や上部工の落橋防止対策を実施する。

【橋りょう耐震対策内訳:対象は15m以上の橋梁】					(単位:橋)	
	要 対 策			対策不要	合 計	
	対策済	進捗率	未対策			
下部工の耐震補強	292	150	51%	142	1,321	1,613
内 緊急輸送道路上	150	150	100%	0	642	792
上部工の落橋防止対策	1,400	1,077	76%	323	213	1,613
内 緊急輸送道路上	702	594	84%	108	90	792

(橋りょう総数は平成21年4月現在)



下部工の耐震補強



上部工の落橋防止対策

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋りょう費 (目) (2) 道路橋りょう維持費 他
(明細書事業名) ○ 公共事業 他
橋りょう補修費 他